



おおば みちよし
大庭通嘉

議員



治水のための調整池の効果は

問 開発に伴い設置される調整池の下流域への効果をどのように評価、認識しているか。

答 河川整備は10年に一度の確率の降雨規模で整備しているが、調整池はそれを上回る50年に一度の確率で整備するために、大きな効果があると認識している。

土橋工業開発の影響は

問 土橋工業開発による下流域への影響はないか。

答 都市計画法や農業振興地域の整備に関する法律に基づく調整手続きや河川協議の手続きを県と行っている。治水上、2倍の調整池を整備するなど、下流河川への影響についての評価も行っており、本事業は合法であり、着実に事業の推進を図っていききたい。



澤野医院記念館

澤野医院記念館の魅力発信を

問 川井にある市指定文化財の澤野医院記念館の魅力を市内外に発信してシティプロモーションとして活用しては。

答 景観法に基づく市の景観重要建造物として早期に指定できるようにしたい。また、3月1日より施設内部をVR（仮想現実）技術で紹介して来館者をこれまで以上に増やしていきたい。



すずき よしかず
鈴木賢和

議員



異物混入低減の取組の考えは

問 リサイクルボックス異物混入問題に対する認識は。

答 「袋井市まちを美しくする条例」において、リサイクルボックスを設置することやこれらの適切な管理に努めることを事業者の責務として規定している。

ミライロイドの活用を

問 障害者割引が行われている公共施設において、ミライロイドを確認書類として有効にしてはどうか。

答 先行して導入している各自治体の状況や個人情報管理の安全性を確認し、導入に向けて検討したい。



所有者不明土地及び相続登記について

土地所有者不明の責務の明確化が必要では

問 土地が相続されずに放置され続けられれば所有者の把握は難しくなり、緊急を要する復旧工事が滞るのでは。

答 遺族にお渡しする「お悔やみガイドブック」で相続に関する一般的な手続きを案内するとともに、相続人代表者指定届をお渡し、相続の手続きをお知らせしている。



おおば まさあき
大場正昭

議員



昨年9月の豪雨災害の災害復旧状況は

問 今回の豪雨は、これまでに経験したことがない未曾有の災害となった。本格的な復旧工事の早期着手を望む。

答 市道見取山田線の路肩崩落、幕ヶ谷橋両側の道路路肩崩落などは、3月に契約を行い、7月末の完成を予定している。また、市道大谷幕ヶ谷線は、被害が大規模に拡大したため、新たに用地の取得が必要となり、6月頃の発注を見込んでいます。完成用途は、令和5年度末の完成を目指している。準用河川中沢川は、現在、詳細な測量や設計を行っており、9月頃の工事発注を予定し、出水期を避けた11月頃から工事着手し、令和5年度末の完成を目指している。

計画的な市内道路の維持修繕を

問 市民生活に密着した道路の維持修繕費の今後の対応は。

答 今後、業者への長期的な委託や一体的に修繕依頼することで、経費削減にもつながると考えている。包括的民間委託などの新たな手法について、官民連携するなかで、協議検討を進め、速やかな試行に向けて努めていきたい。



市道大谷幕ヶ谷線法面崩落の様子